

# Azure IoT と Windows IoT による インテリジェントエッジ

ハンズオンラボ

# インテリジェント エッジに関する本日の議題

### Microsoft IoT の概要

ハンズオン ラボの環境

### Windows 10 IoT Core

ラボ 1 - Windows 10 IoT Core を 搭載したデバイスを構築

### **Azure IoT Central**

ラボ 2 – デバイスを Azure IoT Central に接続

### エッジ向けの Azure IoT プラット フォーム

・ ラボ 3 – Azure IoT Edge を Windows 10 IoT Enterprise に展開

### エッジでの Azure Stream Analytics

ラボ 4 – Azure Stream Analytics を用いてエッジでデータを処理

### エッジでの AI/ML

ラボ 5 – Computer Vision ソリューションを構築してエッジに展開

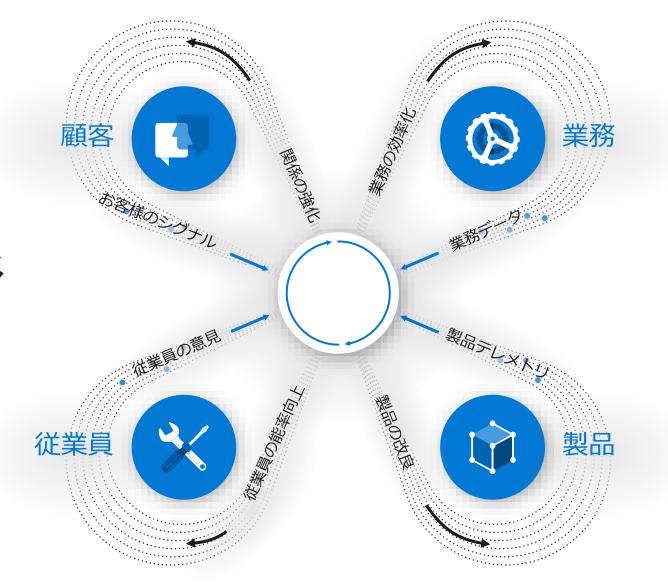
# Microsoft IoT の概要

# IoT が実現する デジタル フィード バック ループ

1 データ: ビジネス全体にわたってデジタル シグナルを収集

2 洞察: データを接続および合成

3 行動: ビジネス成果を改善



# IoT - "恒久的な贈り物"

ThyssenKrupp の事例から得られた教訓

デジタル フィードバック ループを体験したお客様は、デジタル フィードバック ループによってメリットが徐々にもたらされることで、そのメリットをさらに多くのビジネスおよび機能に広げたいと考えるようになる。これによって、パートナー様の機会も広がることになる。





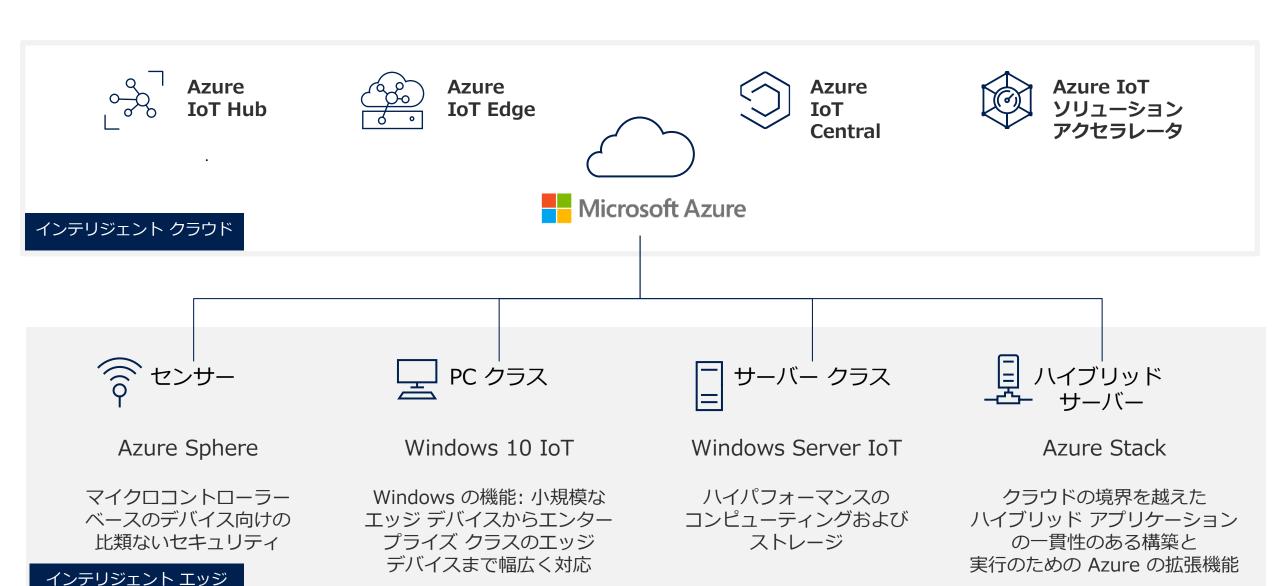




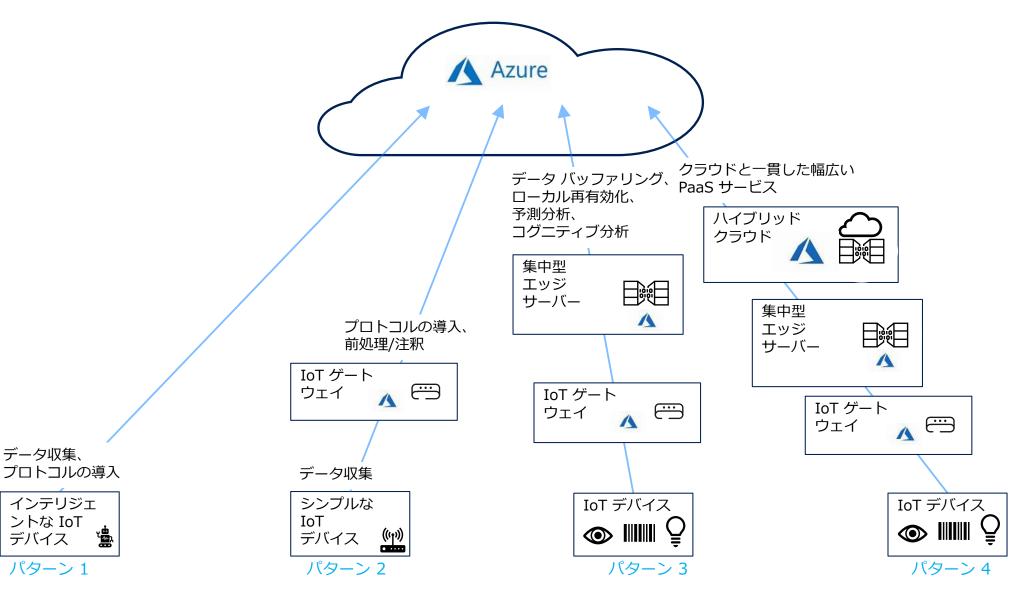
リモート監視 (エレベーター) 予測メンテナンス (エレベーター) Connected Field Service (エレベーター) エスカレーターへ のソリューション の拡張 フィールド サービスの 複合現実

デジタル ツイン/ スマート空間

# マイクロソフトの包括的な IoT プラットフォーム



# インテリジェント エッジ: 展開パターン



### インテリジェント エッジのオファリング

Azure

Azure Stack

(Azure IoT Edge を搭載した) Windows Server、 Azure Databox Edge

Windows IoT Enterprise (+ Azure IoT Edge)

Azure Sphere Windows IoT Core

### **Windows IoT**

### インテリジェント エッジ デバイスの基盤



- 世界中の 8 億台のデバイスで実行されている Windows 10 をベースに構築されている
- エンタープライズ クラスのセキュリティ、管理容易性、およびサポートを特徴としている
- 人工知能/機械学習、自然なユーザー インターフェイスなどの高度な機能を含む Windows 10 の全機能を IoT ソリューションに提供する
- なじみのある開発システムや管理システムを利用して、既存のスキルとインフラストラクチャを活用する

# Windows IoT のエディション

### Windows 10 IoT Core

小規模なスマート デバイス向け より低コストなデバイスを実現

### Windows 10 IoT Enterprise

固定機能スマート デバイス向け

ロックダウン機能、 Windows 10 の完全版

### Windows Server IoT 2019

高度なデータの分析および保存 高度な回復性機能



10 年間の OS サポート、セキュリティ、管理容易性

### Windows 10 IoT のエディション

### Windows 10 IoT Core

- 400 MHz x86、x64、または ARM CPU
- 256 MB RAM (ディスプレイ付きは 512 MB)
- 2 GB ストレージ

### Windows 10 IoT Enterprise

- 1 GHz x86 または x64 CPU
- 1 GB RAM (64 ビットは 2 GB)
- 16 GB ストレージ (64 ビットは 20 GB)

### 小規模なスマート エッジ デバイス

- なじみのある Windows のセキュリティ、ツール、アプリ、および管理容易性
- ディスプレイ付き/ディスプレイなしのデバイス用に最適化
- OS シェルなしの UX
- ・ ユニバーサル Windows プラットフォーム (UWP) アプリ エクスペリンス
- OS のロイヤルティなし、Windows 10 IoT Core Services サブスクリプションが利用 可能

### 強力なスマート デバイス

- Win32 および UWP アプリでの充実したユーザー エクスペリエンス
- デスクトップと同じ展開、管理機能、サービス
- 使い慣れたインターフェイスに、ユーザー エクスペリエンスを制御するロックダウン 機能を装備
- Windows 10 Enterprise と同じ機能を、専用使用でのライセンス付きで OEM チャネ ルから販売

### Windows Server IoT 2019

- 1.4 GHz x64 CPU
- 512 MB RAM (デスクトップは 2 GB)
- 32 GB ストレージ

### 高度なデータの分析および保存

- 拡張セキュリティ機能
- 独自のハイブリッド プラットフォーム お客様のオンプレミス インフラストラクチャ とクラウド インフラストラクチャを統合
- Azure IoT Edge の管理機能によるコンテナー サポートの強化
- CAL なしのオプションが利用可能

# 2019 年上半期の新機能



- ・新しい Windows Server IoT 2019
- 大規模なコンピューティング、接続、 および/またはストレージを必要とする、要求の厳しいエッジのシナリオ に対応する設計
- 既定の機能サーバー クラスのデバイ スに対して Windows Server 2019 の全機能を提供

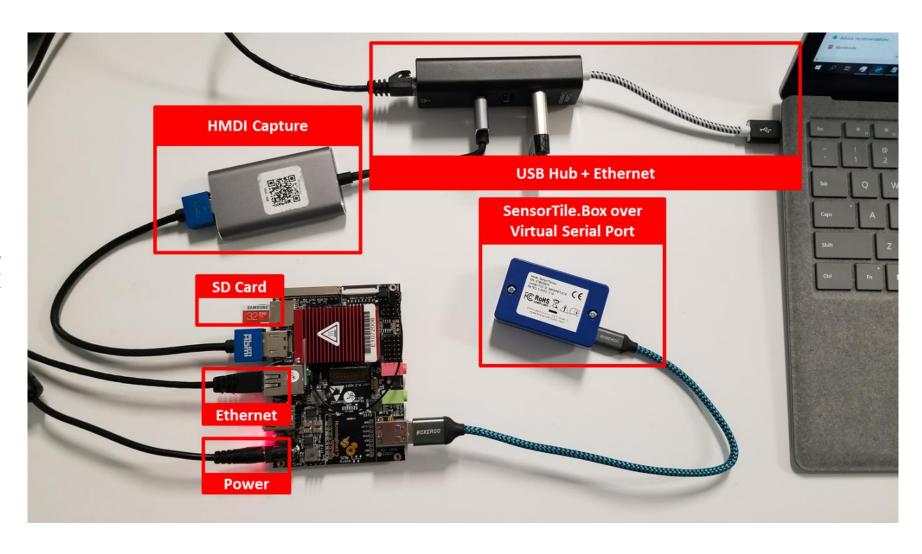
- Azure IoT Edge の Windows 10 IoT のサポート - GA
- Windows 10 IoT 向けの Azure IoT Device Agent v2 - パブリック プレビュー
- Windows 10 IoT Enterprise 向けの Robot Operating System (ROS) GA
- エンクレーブによる Azure IoT Edge のセキュリティ
- AzureML の Windows コンテナーのサポート
- Windows CE Platform Abstraction Layer
- シェル ランチャー v2

- NXP i.MX6 および i.MX7 の Windows 10 IoT Core - 2019 年上半期に GA
- NXP i.MX8M および I.MX8M Mini の Windows 10 IoT Core - パブリック プレ ビュー
- Qualcomm Snapdragon 850 Φ
   Windows 10 IoT Enterprise

# ラボの環境

# デスクにあるもの

- · Surface Laptop 2
  - Windows 10 IoT Enterprise 1809 LTSC
  - · Visual Studio 2019
  - · Azure CLI
- Hummingboard (iMX6)
   Windows 10 IoT Core
- ・さまざまなセンサーを搭載 した STM SensorTile.Box MCU
- ・カメラ アプリへの出力の ための HDMI キャプ チャー カード
- ・マイクロ SD カード & ア ダプター



# 環境の詳細

- ・Azure のユーザー名: LAB.USER##@msiotlabs.com
- ・## は、ラボの PC 画面の左下にある番号
- ・Azure のパスワード: 1!Microsoft
- ・IoT Core Device のユーザー名: administrator
- ・IoT Core Device のパスワード: p@ssw0rd
- ・GitHub のラボのドキュメント デスクトップ上のリンクまたは <a href="http://aware.to/iialab">http://aware.to/iialab</a>

# Windows 10 IoT Core



### ステップ 1

Windows 10 IoT Core

IoT デバイスのプロトタイプ作成、開発、およびテスト向けのロイヤルティなしのオペレーティング システム (OS)

### ステップ 2

Windows 10
IoT Core Services

継続的なサービスによる IoT デバイスの商用化

# Windows 10 IoT Core

小規模なスマート デバイス向け

### 最小要件

400 MHz

x86、x64、 または ARM CPU

**512 MB** 

**2 GB** ストレージ

フットプリントが小さく、馴染みのある Windows のセキュリティと管理容易性を備えている

BOM のコスト削減を実現

ARM および Intel ハードウェアをサポート

クラウドに簡単に接続し、インテリジェントを エッジに拡張

最新のアプリ プラットフォームと柔軟な UI のカスタマイズ機能を提供

機械学習、Computer Vision、コンテナーなどの 高度な機能を簡単に実装

詳細: https://docs.microsoft.com/windows-hardware/design/minimum/minimum-hardware-requirements-overview

# Windows 10 IoT Core を搭載した インテリジェント デバイスを構築



プロトタイプ

Windows 10 IoT Core



商用化

Windows 10 IoT Core +

Windows 10 IoT Core Services



### ステップ 1

Windows 10 IoT Core

IoT デバイスのプロトタ イプ作成、開発、および テスト向けのロイヤル ティなしの OS

### ステップ 2

Windows 10 IoT Core Services

継続的なサービスによる IoT デバイスの商用化

### **Windows 10 IoT Core Services**

更新プログラムとサポートで Windows 10 IoT Core ベースのデバイスを商用化

Windows 10 IoT Core Services で イノベーションを実現



予測可能 & 長期的な 業務コスト モデルで ROI を向上可能。 柔軟な購入チャネルには、 月単位の サブスクリプションや OEM 前払いの オプションが 含まれている。 10 年間のオペレーティング システム サポートでデバイスの安定性を実現

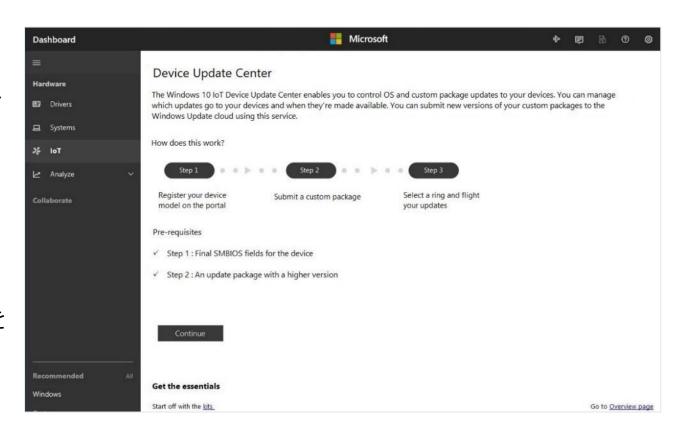
オペレーティングシステム、アプリ、 およびドライバーの OTA (Over-The-Air) 更新で 業務コストを削減

デバイス正常性構成証明でセキュリティ を強化

詳細: https://docs.microsoft.com/windows-hardware/design/minimum/minimum-hardware-requirements-overview

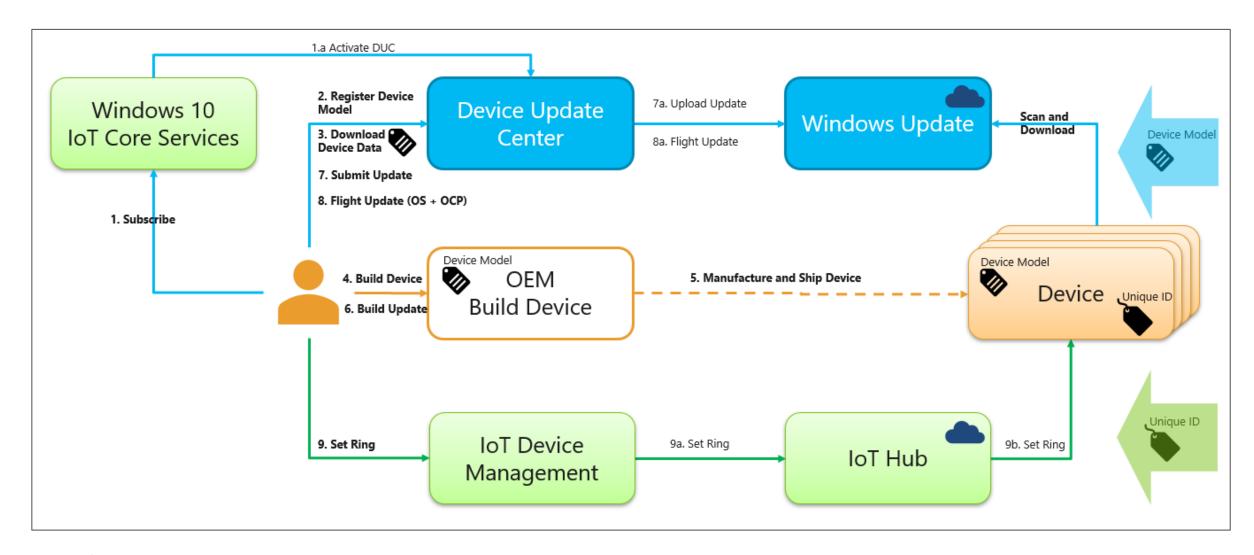
### デバイス更新センター

- ・OEM が以下を行えるサブスクリプション サービス
  - ・OEM のカスタム パッケージを Windows Update クラウドに分開
  - フライト リングに基づいて OEM のカスタム パッケージをデバイスに配信
  - フライト リングに基づいて OS 更新プログラムを デバイスに配信
- OEM が更新プログラムの公開/ロールアウトを 制御できる
- ・ OEM がマイクロソフトの世界クラスのインフ ラストラクチャ (CDN) を活用できる





# DUC による更新プログラムの制御

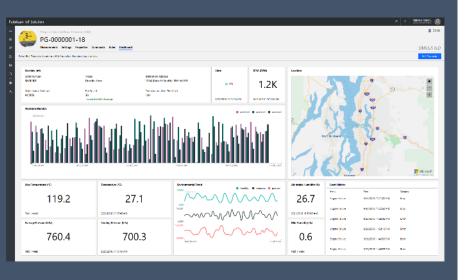


詳細: https://docs.microsoft.com/en-us/windows-hardware/manufacture/iot/iotcoreservicesoverview



# Azure IoT Central

# Azure IoT Central





マイクロソフトによる完全なホスティングと管理



クラウド開発の専門知識や技術は不要



デバイスの接続と管理



監視ルールとトリガーされるアクション



拡張性 (Flow、Dynamics、Webhook など)

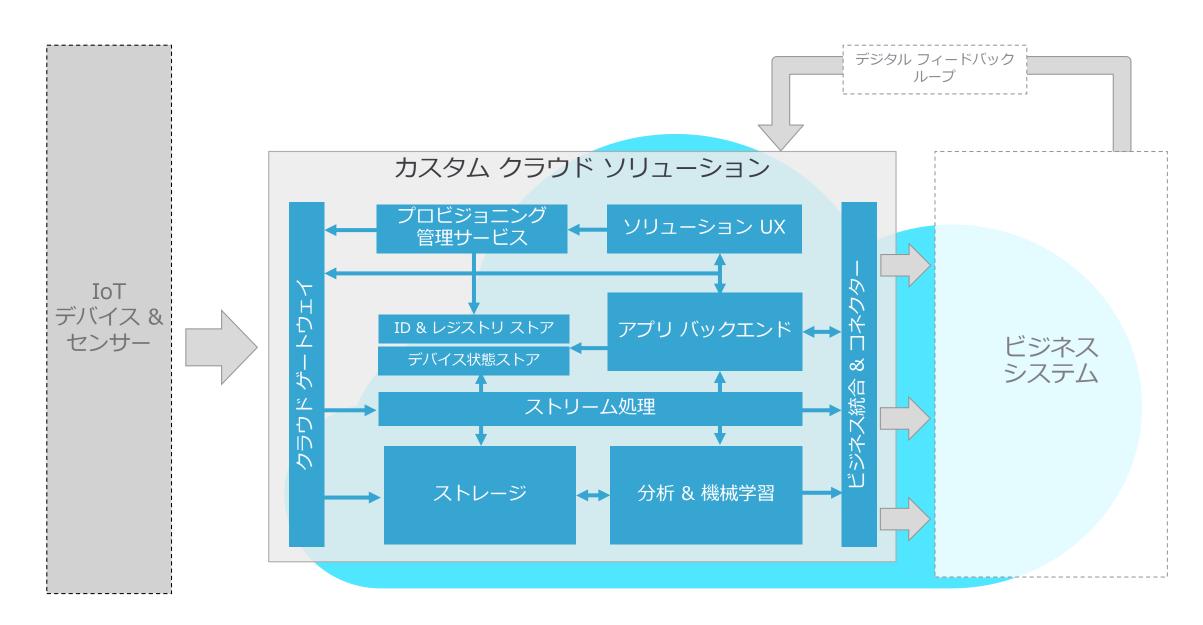


分析、ダッシュボード、および可視化



簡素化された価格設定によるリスクなしの試用

# ソリューション アーキテクチャ - DIY



# ソリューションの詳細 — IoT Central

BizApp

デジタル フィードバック ループ 一般的な Microsoft Flow IoT デバイス Azure Logic Apps Azure が 認定した IoT デバイス Azure IoT Central Microsoft Flow マゲク Azure Sphere Azure Logic Apps 構成可能な UX サーフェス ЧÌ 5 **Azure Functions** 7: Windows の取り込み 4 IoT デバイス **Azure Monitor** D Webhook サヤペル Azure IoT Edge D Azure Blob Azure IoT Central Core 柔軟なデ 一般的な & API ゲートウェイ Azure Data Lake Sigfox, TTN, Azure Event A 🕸 ⊕ 🙏 [Å] □ Particle など Hubs 1一夕の Azure Service Bus その他の クラウドまたは

### IoT Central のロードマップ

### 現在利用可能



デバイスの接続と管理



テレメトリの取り込みおよび コマンド アンド コントロール



監視ルールとトリガーされる





ユーザーの役割と アクセス許可



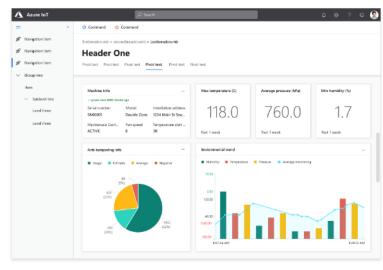
ダッシュボード、視覚化 & 洞察

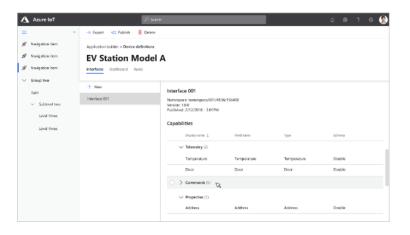


マイクロソフトによる 完全なホスティングと管理



ホワイト ラベリング





### 近日利用可能



マルチテナント



エッジ サポート



プラグ アンド プレイパブリック プレビュー



拡張性 & カスタマイズ CDE、カスタム コネクター...



位置情報テレメトリおよび ジオフェンス



業界ソリューション アクセラレータ (優先業界向け)



Azure EventGrid への 継続的なデータ エクスポート

# IoT Central の役割

マイクロソフトがプロモーションするガイド付きのエントリー ポイント

### デバイス重視

	作成者	管理者	<b>メ</b> オペレーター
	製品モデラー	□□ アプリ マネージャー	資産の可視化
□≡	テンプレート管理	〇 ユーザー管理	タイム シリーズ インサイト
×××	ルール & ワークフロー	A= ID 管理	⇒ デバイス管理

### ソリューション重視

次: お客様の共感を呼ぶエントリー ポイント



# Windows 10 IoT Enterprise 上の Azure IoT Edge を備えた Azure Platform

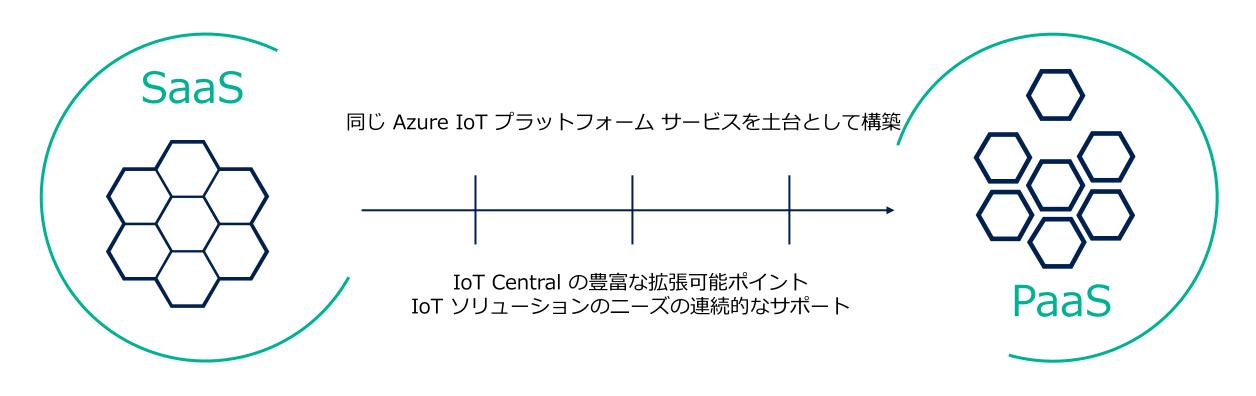
### PaaS アーキテクチャの促進

### **Azure IoT Central**

完全に管理された IoT SaaS クラウド ソリューションの専門知識や技術は不要

### Azure IoT ソリューション アクセラレータ

クラウド ソリューションの専門知識や技術を持ち、最大限のカスタマイズを必要とするお客様向けのソリューション アクセラレータ



# Azure IoT ソリューション アクセラレータ

リモート監視、産業用 IoT (IIoT)、 予測メンテナンス、デバイスのシ ミュレーションなどの一般的なモノ のインターネット (IoT) のシナリオ を実現するプロセスを開始できる。

構築と展開を効果的、効率的、かつ合理的に行うのに必要となるすべてのクラウド ベースのサービス (必要なすべてのアプリケーション コードを含む)を入手できる。



エンドツーエンドの実装



詳細にカスタマイズ可能



オープンソースのマイクロサービスに基づくアーキテクチャ



デバイスの接続と管理



ダッシュボード、可視化、および洞察



ワークフローの自動化と統合



コマンド アンド コントロール



構成済みソリューション



リモート監視



コネクテッド ファクトリ

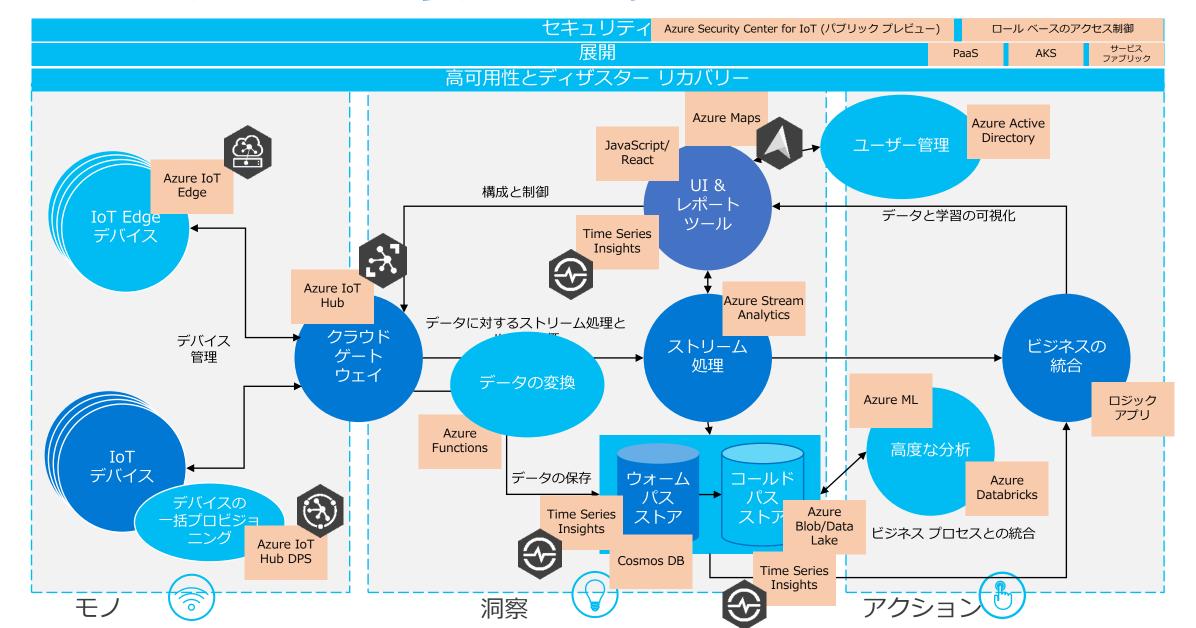


予測メンテナンス

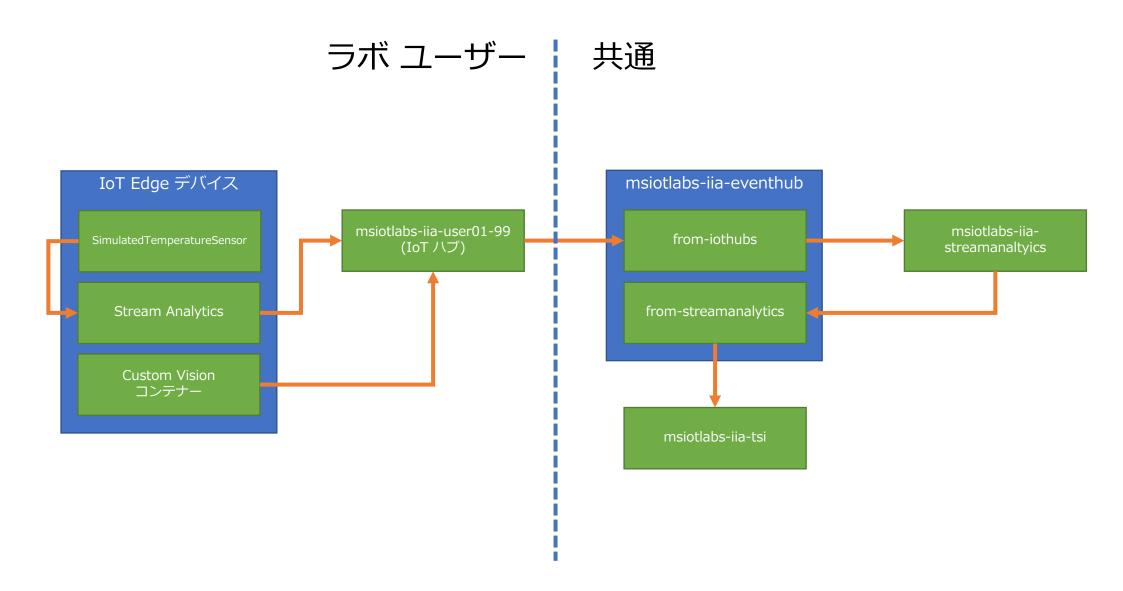


デバイスの シミュレーション

# Azure 参照アーキテクチャ



# ラボ 3 アーキテクチャ



# Windows 10 IoT 上の Azure IoT Edge

クラウドのインテリジェンスと分析をエッジ デバイスに拡張



クラウドおよびカスタム ワークロードを 安全にエッジに移動



なじみのある Windows 10 IoT のセキュリティ、 管理容易性、およびエンタープライズ サポートを 活用



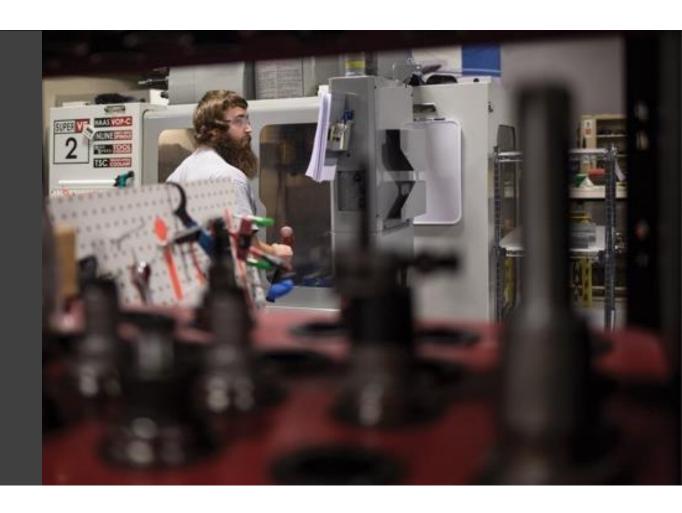
AI と高度な分析をシームレスに展開



クラウドからエッジ デバイスを構成、更新、 および監視



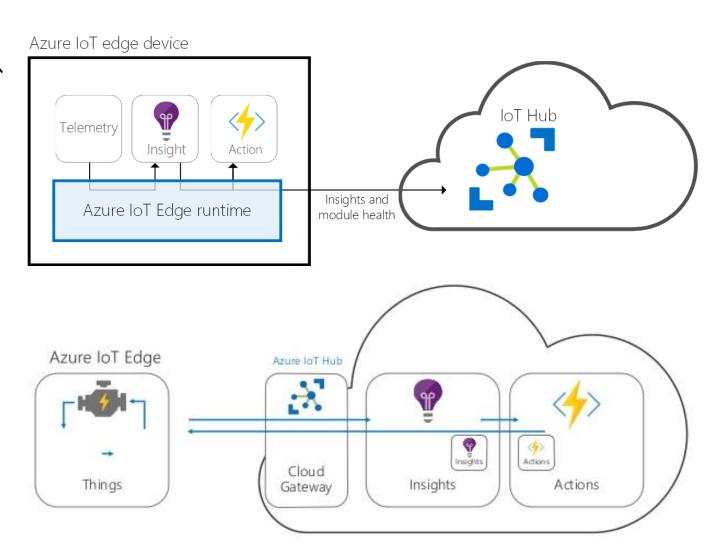
クラウドとエッジのコードが対称的で、 開発とテストが容易



# Azure IoT Edge

- オープン ソース、クロス プラットフォーム、 コンテナー ベースのエッジ ランタイム
- IoT クラスおよびより大規模なデバイスでの Azure サービス & 独自のコードの実行 完全に拡張可能
- デバイスと IoT Edge のワークロードの 一元管理
- オフライン操作のサポート
- Visual Studio + Visual Studio Code の 開発者の完全サポート
- Azure DevOps + Jenkins CI/CD の サポート

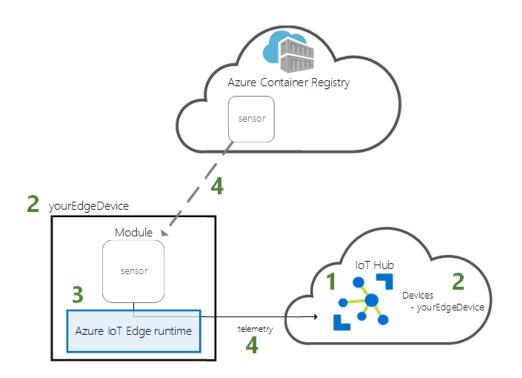
https://github.com/Azure/iotedge



### システム モジュール

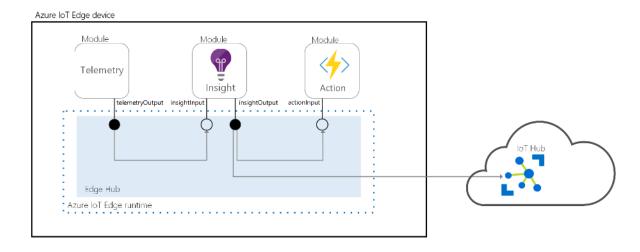
### エッジ エージェント:

- ・展開 & コンテナー オーケストレーション
- モジュールのアップタイムの確保



### エッジ ハブ:

- ・ Azure IoT Hub との通信
- ・モジュール間の通信

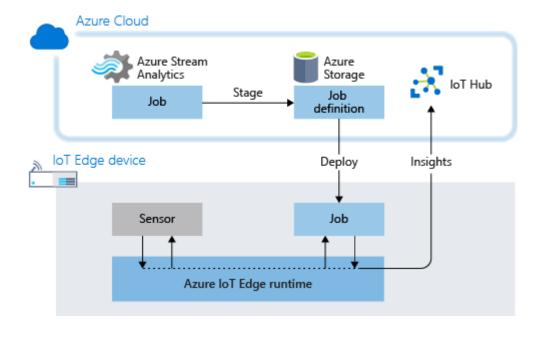




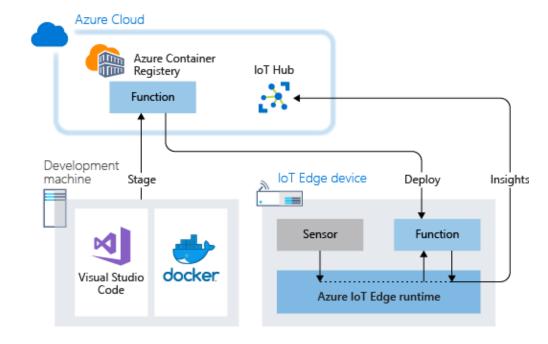
## エッジでの Azure Stream Analytics

#### エッジ モジュールとしての Azure サービス

Azure Stream Analytics

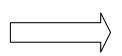


Azure Functions



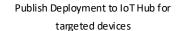
# IoT Edge の展開プロセス

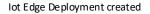








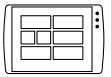


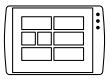


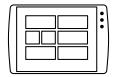






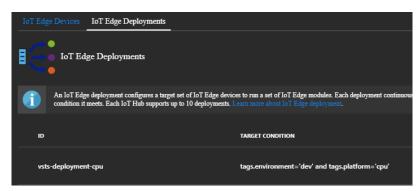


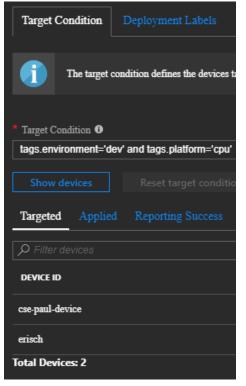




**>>** 

Iot Edge Devices matching target criteria in respective DeviceTwin receive updated deployment configuration

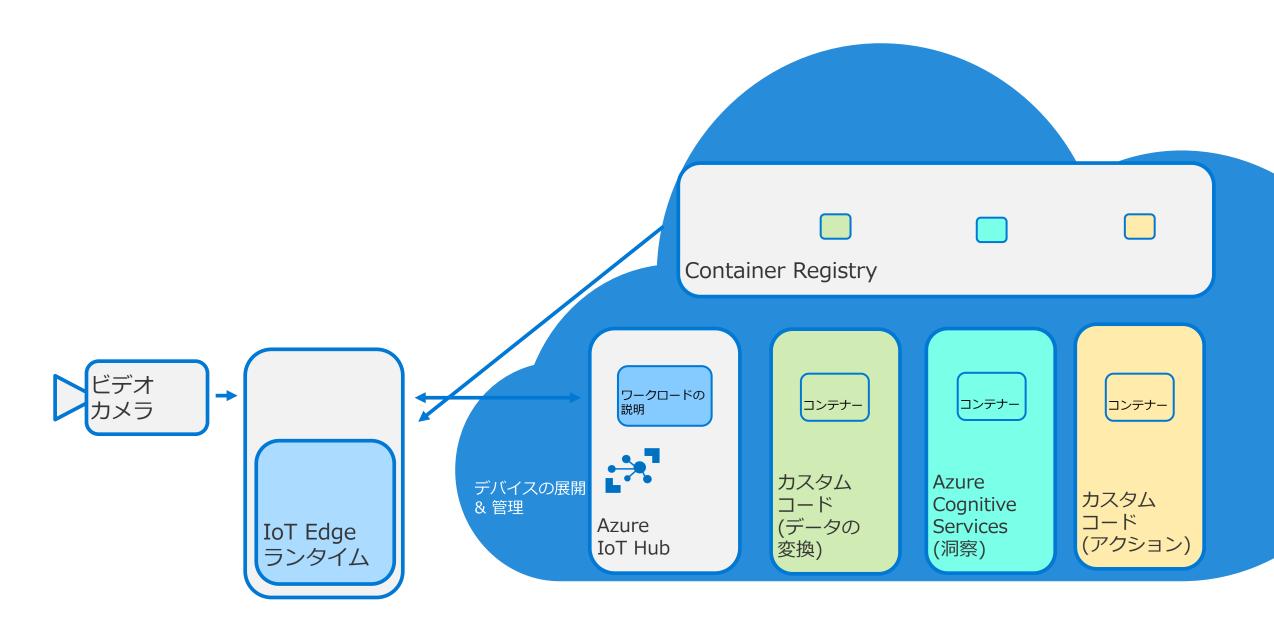






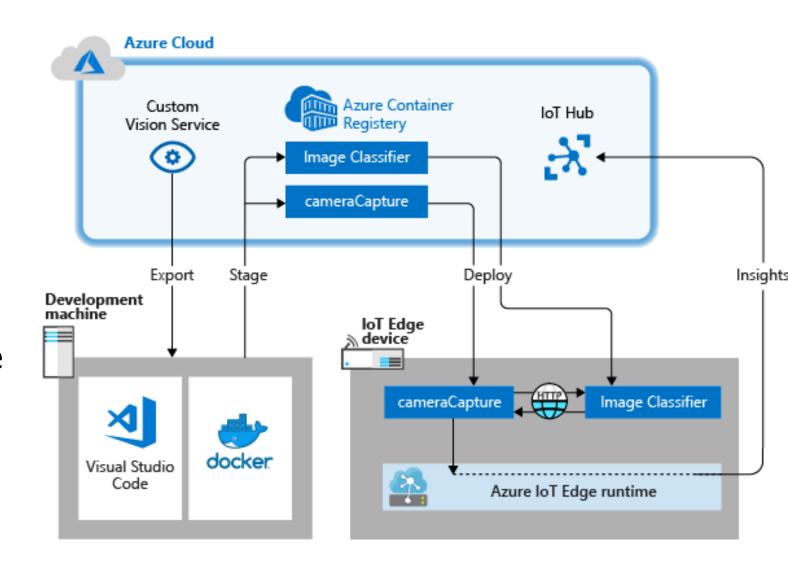
# エッジでの AI/ML

#### Azure IoT Edge によって実現されるエッジのインテリジェンス



## AI/ML モジュール

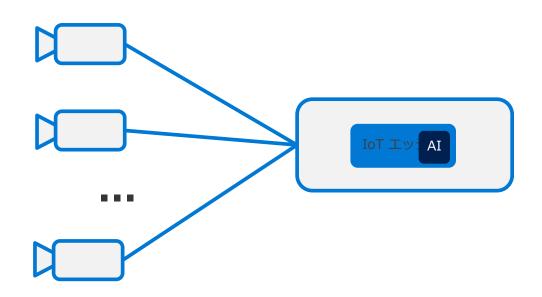
- ・以下を含む Cognitive Services:
  - テキスト分析 キー フレーズ抽出、 言語検出、感情分析
  - 顔 検出、検証、および感情
  - Computer Vision テキスト認識、 Custom Vision モジュールにより、 検出のトレーニングを行ったものを すべて検出することが可能
- エッジでの Azure Machine Learning
  - エッジ モジュール実行のための AML モデルのエクスポート



## Computer Vision のシナリオに対応する 2 つのトポロジ



- ・インテリジェント カメラ
- サイトあたりのカメラ数が少ない
- 内部帯域幅の消費量が少ない
- 新しいカメラが必要
- AI 対応のカメラが必要



- ・インテリジェント ゲートウェイ
- サイトあたりのカメラ数が多い
- 内部帯域幅の消費量が多い
- 既存の CCTV ネットワークと連携
- AI 対応のゲートウェイが必要

#### Windows ML によるエッジでの推論

Windows 上の Azure IoT Edge は、 オンデバイスの AI 推論をサポートする Azure ML サービス でモデルを構築し、 ONNX に エクスポート

コンテナーの アプリ ロジックと 結合した後、エッジ デバイスに展開 推論エンジン "Windows ML" を Windows に搭載

または、ONNX Model Zoo が提供する最先端の ディープ ラーニングのた めのトレーニング済みモ デルの 1 つを使用

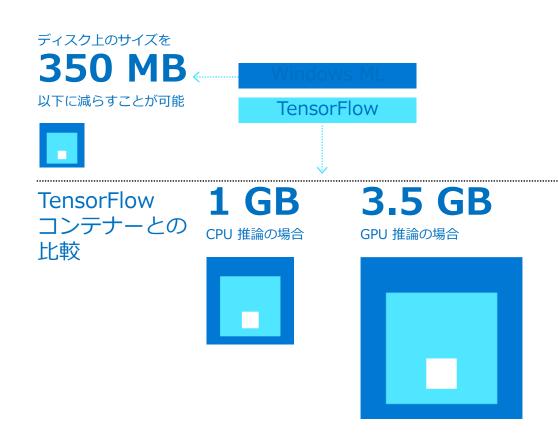
または、非常に効率的な トレーニングを実現する Custom Vision Service を利用 GitHub でサンプルを入 手可能

超高速の CPU 評価 あらゆる DirectX 12 GPU に対する、ベンダーに依存 しない GPU アクセスの実 現

# プレビュー: Windows ML コンテナーを使用することで、AI を利用した IoT ソリューションを素早く作成することが可能

- ML ワークロード専用の Windows コンテナーを 提供
- コモディティ化した GPU ハードウェアを利用して 高パフォーマンスを実現

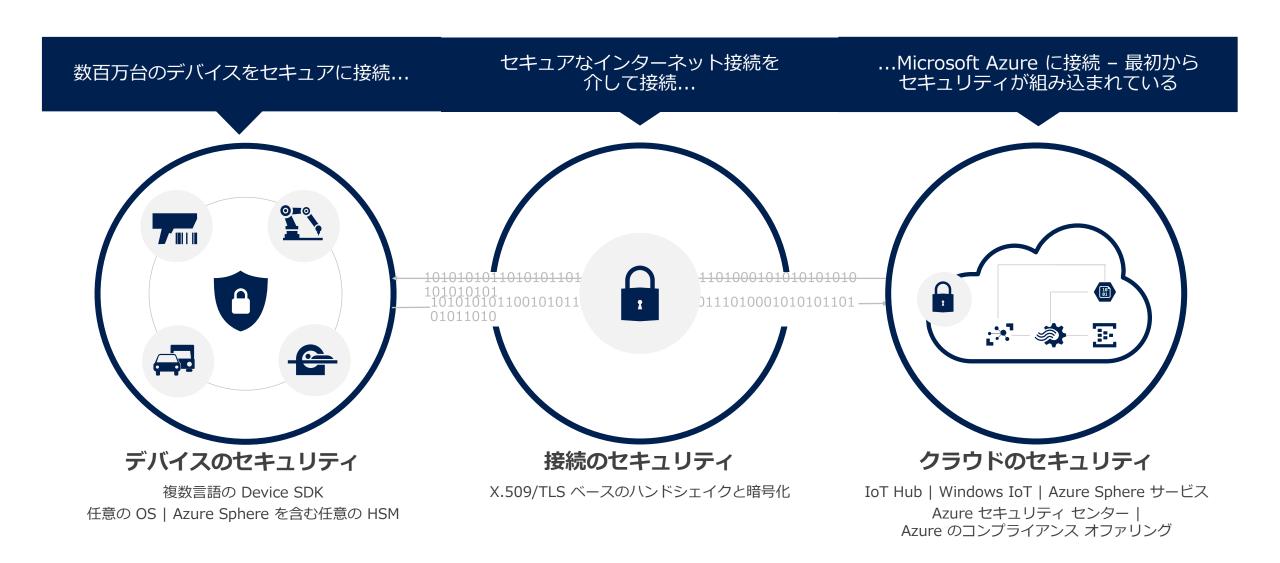
- ✓ イメージ サイズが小さいため、 より少ないリソースで展開と 実行が可能
- セキュリティ、管理容易性、 およびハードウェアの選択 肢を実現するホストとして Windows 10 IoT Enterprise を実行
- センサーや低電カバス (カメラを含む) への 直接アクセスを実現





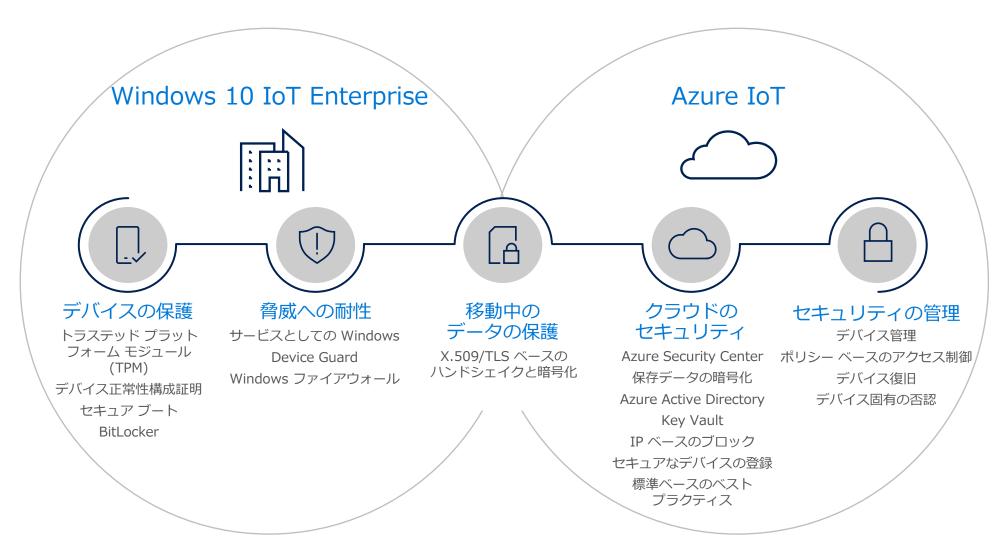
## IoT のセキュリティ

#### IoT のセキュリティはエンドツーエンドである必要がある



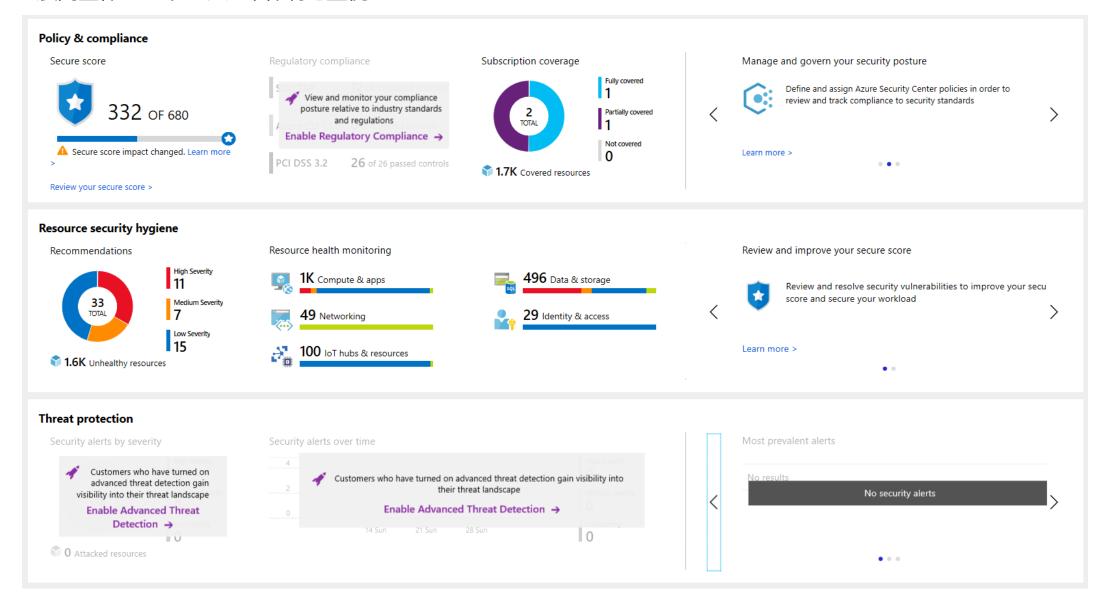
## エンドツーエンドの IoT のセキュリティ オファリング

マイクロソフトのセキュリティの専門知識を活用することで、ビジネスに集中することが可能



#### Azure Security Center for IoT

IoT の展開全体のセキュリティ体制を監視



## ミッション クリティカルなデバイス向けのエンタープライズ クラスのセキュリティ



次世代の資格情報

BitLocker

**Device Guard** 

Windows Defender Advanced Threat Protection

エンタープライズ データ保護



